

**基本目標3**

**子どもが心身ともに健やかに学び育つまちづくり**

子どもが、社会や生活環境の変化に柔軟に対応して個性豊かに主体的に生きる力を身に付けるとともに、生命を尊ぶ心を育むことの重要性を認識し、次代の親へと成長していくことが期待されます。

子どもが自らを大切にし、社会性を身に付けるように支援したり、家庭、保育園、幼稚園、学校など地域全体で、様々な学習の機会を通して豊かな人間性を培うため、教育環境の整備を推進します。

**主要課題3 - 1 次代の親の育成**

**主要課題3 - 2 学校の教育環境の充実**

**主要課題3 - 3 家庭や地域の教育力の向上**

**主要課題3 - 4 子どもを取り巻く有害環境対策の推進**



主要課題 3 - 1

次代の親の育成

現  
状

- ・少子化、核家族化の影響で、兄弟姉妹の少ない中で育ち、乳幼児とふれあう経験がないまま親となる人が増えています。
- ・児童生徒等が乳幼児とのふれあう機会を通して、家庭の大切さや子どもを生き育てることの意義を理解することが大切です。

市  
民  
の  
声

- ・親になる教育を受けさせることも必要である。女性も、男性もジェンダーを意識したプログラムにより、教育を行うのがよい。
- ・子育てにおいては、親の役割が重要だが、十分に育ちきっていない親がいる。
- ・結婚前には父親になるイメージが湧かない。子育てを事前に理解してもらう必要がある。

施  
策  
の  
方  
向

- ・次代の親を育成するため、保育所、学校、子ども会館等を活用し、中学生、高校生等が乳幼児とふれあう機会を広げるための取組を推進します。

計  
画  
事  
業

- 学習情報の収集と提供（P78-3-1-1）
- 性（命）の尊重、男女平等教育の充実（P78-3-1-2）
- 小学生と保育園児・幼稚園児の交流（P78-3-1-3）
- 中学生と保育園児・幼稚園児の交流（P78-3-1-4）
- 道徳教育の充実（P78-3-1-5）
- 特別活動の充実（P78-3-1-6）
- 里山冒険遊び場（P78-3-1-7）

主要課題3-2 学校の教育環境の充実

現状

- ・絶え間なく変動する社会に対応する能力を育てるために、情報教育や環境教育、国際理解教育などを進めていく必要があります。
- ・障害のある児童・生徒が、その障害の内容や個性に応じた適切な教育が受けられるように、教育環境の充実が必要です。
- ・自然体験やボランティア活動などの体験学習を積極的に進め、生命尊重、他人への思いやりや自然を大切にすることを培う教育を充実させることが必要です。
- ・現在、学校では、いじめや不登校などの様々な問題が生じています。

市民の声

- ・学校教育の差がありすぎる。市内の学校間でもそうだが、同じ学校でも1組と2組での学習の内容に差がありすぎる。学校教育の統一性に配慮し、先生の教育をしてほしい。
- ・子どもだからこそ経験できることがあり、勉強は大人になってからでもできる。
- ・子どもの体験学習、戸外の集団活動などの意味を、講演会などを通じて、広く市民に啓発していく。
- ・子どもが戸外で遊んだり、自然とふれあったりするような体験が乏しくなっている。
- ・子どもの安全への配慮も重要だが、まず、のびのびと運動できる環境づくりが必要である。
- ・鎌倉市では、他市に比べて、不登校県の増加、ひきこもりの増加が目立つ。

施策の方向

- ・子どもが社会の変化に対応できるよう「生きる力」の育成を図るため、教育環境の整備・充実に努めます。
- ・子どもの豊かな人間性を育めるよう、体験活動の場の拡充を図ります。また、自然と直接ふれあう機会の提供を図ります。
- ・家庭、学校、地域が連携しながら、いじめの防止、いじめの早期発見とその解決に向けて取り組みます。
- ・障害児など教育的配慮を必要とする児童生徒への支援を充実させるとともに、障害のある人もない人も共に学び育つことを喜び合える環境づくりを進め、共に生きる社会の大切さの理解を図ります。

計画事業

環境教育の推進（P79-3-2-1） 学校評議員制度（P79-3-2-2） 世代間交流（P79-3-2-3） 教育相談事業の充実（P79-3-2-4） 幼児教育に関する研究・研修（P79-3-2-5） 心の教育の推進・道徳教育の充実（P79-3-2-6） 国際社会への対応（P79-3-2-7） 情報化社会への対応（P79-3-2-8） 小学生と保育園児・幼稚園児の交流（再掲）（P80-3-2-9） 中学生と保育園児・幼稚園児の交流（再掲）（P80-3-2-10） 各種育成行事（P80-3-2-11） 各種育成事業（P80-3-2-12） 安全で快適な学校教育環境の整備（P80-3-2-13） 体験学習の推進（P80-3-2-14） かまくら子ども議会の開催（P81-3-2-15） 個に応じた指導の充実（P81-3-2-16） 読書活動の推進（P81-3-2-17） 各種補助員・介助員の派遣（P81-3-2-18） ごみの発生抑制及び減量化、資源化啓発事業（P81-3-2-19） 親子景観セミナーの開催（P81-3-2-20） 「市長への手紙（子ども版）」の設置（P81-3-2-21） 幼児教育の振興（P81-3-2-22） 幼稚園の安全対策（P82-3-2-23） 里山体験学習（P82-3-2-24）

主要課題3-3

家庭や地域の教育力の向上

現状

- ・親の自覚の不足、過保護や放任など、家庭における教育力が低下していると言われており、親が意欲を持って家庭教育を行うことができるよう支援することが大切です。
- ・地域と子どもとのつながりが薄れ、子どもが地域活動へ参加しなくなってきています。子どもが地域の一員として育ち、社会人として自立していくために子どもと地域の人々との交流を図ることが重要です。
- ・子どもの参加を促すため、地域活動の核となる人材の育成が必要です。
- ・16歳から子どもを持つまでの期間は教育・行政部門との関係が希薄です。思春期保健対策にとどまらず、地域での子どもへの取組には、悩んでいる子どもや大人になりかけた若者たちが、気軽に相談できる窓口の開設と、自分たちの自助努力で育ち合う場の創設が必要です。

市民の声

- ・家庭教育における、愛の重要性を強く打ち出してほしい。
- ・次の世代の子どもを育成するためには、まず親の教育をする必要がある。
- ・子ども同士が、交流の中から、社会性を身に付けていけるようにする。
- ・青少年指導員の活動には親子で参加できる行事を多く取り入れている。子ども同士で遊べる場作りを地域で積極的にする。
- ・マンションの建築計画が多数ある地区では、子どもたちの放課後の遊び場、居場所がもっと充実されなければならない。

施策の方向

- ・子どもの発達段階に応じ、人間関係のあり方、他人を思いやる心や感性などの豊かな人間性や自制心、自立心などを育てる家庭教育のあり方、子どもとのコミュニケーションの図り方などについての学習機会の提供に努めます。
- ・青少年活動やスポーツなど、子どもたちが参加しやすい活動機会や場所を提供し、子どもが主体となった各種地域活動を充実させるとともに、地域活動のリーダーとなる人材の育成を推進します。
- ・若者たちが気軽に相談でき、自助努力で育ち合い、自主運営を目指す場づくりを推進します。

計画事業

ブックスタート事業(新規)(P83-3-3-1) 子育て支援センターの充実(再掲)  
 (P83-3-3-2) 生涯学習施設の提供(P83-3-3-3) 育児教室(P83-3-3-4)  
 両親学級(P83-3-3-5) 地域での子どもの参画活動(P83-3-3-6) 子どものスポーツの育成(P83-3-3-7) 子ども会館・子どもの家における健全育成(P83-3-3-8)  
 学校開放の推進(P83-3-3-9) 青少年指導者の育成支援(P83-3-3-10) 青少年活動のリーダー講習会(P83-3-3-11) 若者たちが育ち合う場の創設(P84-3-3-12)  
 学習情報の収集と提供(再掲)(P84-3-3-13) 家庭・地域の教育力活性化事業  
 (P84-3-3-14) 各種育成事業(再掲)(P84-3-3-15) 総合型地域スポーツクラブの育成(P84-3-3-16) 保育園の地域活動(P84-3-3-17)  
 青少年健全育成活動(P84-3-3-18) 家庭と地域の教育力活性化セミナー(P85-3-3-19)  
 鎌倉てらこや事業(P85-3-3-20) 一日深沢プレーパーク(P85-3-3-21) 青少年の体験学習活動(P85-3-3-22) 助成事業(P85-3-3-23)

主要課題3 - 4 子どもを取り巻く有害環境対策の推進

現状

- ・子どもを取り巻く環境がめまぐるしく変化する中、町には性や暴力等に関する有害情報が増え、青少年の健全育成に悪影響を及ぼすことが懸念されます。

市民の声

- ・最近の少女漫画、少女コミックを見てびっくりした。内容がまるで成人向けのようだった。コンビニで小学3年生くらいの女の子が平然と立ち読みしている姿を見て、とてもショックを受けたと同時に、こんな物を出版する出版社にも、これをよしとする社会にも強い怒りとやりきれなさを感じた。

施策の方向

- ・関係機関・団体やPTA、ボランティア等の地域の人々と連携・協力して、関係業界に対して自主的措置をとるよう働きかけるなど、子どもが健全に育つ環境づくりに努めます。

計画事業

- 青少年健全育成に関する啓発（P86-3-4-1）
- 街頭補導活動の推進（P86-3-4-2）
- 有害環境調査の実施（P86-3-4-3）
- 学校と警察の連携の強化（再掲）（P86-3-4-4）